# ロシアはウクライナ侵略を即時に中止せよ

STOP WAR ウクライナに平和を　NO MORE WAR　STOP WAR ウクライナに平和を　NO MORE WAR　STOP WAR ウクライナに平和を

нет войны　нет войны

## ロシアのウクライナ武力侵攻に抗議する緊急長崎集会　2022.3.6

被爆者5団体の呼びかけで6日開催された「ロシアのウクライナ武力侵攻に抗議する緊急長崎集会」、長崎市の平和公園で行われ400人を超える市民が集まり、ロシアはウクライナ侵略を即時に中止せよ！核兵器使用の威嚇やめよ！、日本政府には戦争被爆国として世界平和を求める多くの人々と連帯して、戦争と核兵器の使用に反対し、早期のウクライナの平和実現をためにも核兵器禁止条約に参加し役割を果たせ！と被爆地長崎から世界に呼びかけました。

### 核兵器のない世界へ大きく前進する年に
### 核兵器禁止条約に参加する日本を実現しよう

核兵器禁止条約の発効は、世界の方向を決めるのは一部の大国の行動ではなく、諸国政府と市民社会の共同にあることを示している。昨年は、コロナ禍の中で、核兵器禁止条約の発効を力に、可能性と条件を汲みつくし、諸活動を前進させ、核兵器禁止・廃絶の世論と運動を発展させてきた。

2022年は、核兵器廃絶への前進をきりひらく上できわめて重要な年となる。今年8月までに核兵器禁止条約第1回締約国会議とNPT再検討会議が予定されている。核兵器廃絶の実現にとってきわめて重要なこの会議に向けて、核保有国とその同盟国において、核兵器禁止条約への支持と参加を求める世論と運動を大きく発展させ、核兵器禁止へと抜本的に転換させよう。この人類的たたかいの最大の結集点として原水爆禁止2022年世界大会を位置づけ成功させよう。

7月の参議院選挙で核兵器禁止条約に参加する日本の展望をきりひらこう。と2月の全国理事会は呼びかけた。

その後、2月24日ロシア軍がウクライナに侵略するという世界を震撼させる事件が起こり、その蛮行は核兵器使用の威嚇を公然と表明しいまだ続けられている。国連総会はウクライナ危機をめぐる緊急特別会合で141か国の賛成多数でロシアの進行停止を迫る決議案を採択し意思を示し、「ウクライナへ平和を」の努力が続けられている。核兵器は人間が持ってはならないのだ。核兵器の廃絶へ私たちの緊急で特別な努力が必要とされている。

佐世保から参加のロシア人の親子、たくさんの親族がウクライナにいるという。参加された感想を聞くと、こんな集会をしてくださってありがとうと返って来ました。

**26日（土）16時～　ロシアは軍事作戦をただちに中止せよ！**
**核兵器のよる威嚇に断固抗議する！　宣伝に高校生が飛び入り。**

スタンディングを原水協の呼びかけで行いました。 緊急の呼びかけに40名が参加、。被爆地長崎からロシアは蛮行止めよの声をあげ、共同を呼びかけました。手を振り連帯を表す青年、スタンディングに加わりマイクを持った高校生は、核兵器をなくすためにこの集会の動画を拡散してほしいと訴えました。

2022年3月8日news　原水爆禁止長崎県協議会　〒850-0035 長崎市元船町5-11-402
ＴＥＬ 095-895-9106　ＦＡＸ 095-895-9102Ｅ－ｍａｉｌ：nagasaki65@forest.ocn.ne.jp